

第5次越谷市総合振興計画後期基本計画策定に向けた

団体・事業所アンケート

【報告書】

令和6年(2024年)11月

越谷市

目 次

I . 調査の概要	1
1. 調査実施の目的	1
2. 調査方法	1
3. 調査期間	1
4. 団体アンケート	1
5. 事業所アンケート	2
6. 報告書の見かた	2
II . 団体アンケートの調査結果	3
1. 団体の運営状況	3
2. 団体活動について	6
3. 団体アンケート結果の詳細	8
III . 事業所アンケートの調査結果	11
1. 事業所の運営状況	11
2. 事業活動について	14
3. 事業所アンケート結果の詳細	17
IV . 調査票	20
(1) 団体アンケート	20
(2) 事業所アンケート	26

I. 調査の概要

1. 調査実施の目的

本市の長期的かつ総合的なまちづくりの指針となる第5次越谷市総合振興計画後期基本計画の策定にあたり、多くの市民の参加を得るとともに、市民ニーズを踏まえた計画とすることが重要であることから、市内各種団体及び事業所のまちづくりに対する意見等を把握するため、アンケート調査を実施した。

2. 調査方法

郵送法（郵送配布・郵送回収）またはインターネット法（郵送配布・Web 回収）

3. 調査期間

令和6年7月25日～令和6年8月23日

4. 団体アンケート

(1) 調査手法

①調査対象：市内で活動する下記分野の団体

市民、人権、行財政運営、保健、医療、子育て、福祉、社会保障
都市計画、都市施設、住宅、環境、危機管理、消防、産業、雇用
教育、生涯学習・文化、スポーツ・レクリエーション

②対象団体数：188 団体

③抽出方法：下記ア～エに該当する団体（188団体）を抽出

ア 越谷市制施行60周年記念事業推進市民委員会委員選出母体団体

イ 市内で活動する NPO 団体（情報：内閣府 NPO ホームページ）

ウ 市の活動に関する協定を締結している団体

エ 「審議会等の設置及び運用に関する要綱」の対象となっている審議会等の委員選出団体

(2) 回収状況

	票数	回収率	
配布数	188		
回収数	110	58.51%	
有効回収数	107	56.91%	
	郵送回収	52	27.66%
	Web 回収	55	29.26%

(3) 調査項目

①団体の運営状況（問1～問5）

②団体の活動について（問6～問8）

5. 事業所アンケート

(1) 調査手法

- ①調査対象：市内事業所(8,124 事業所)
- ②対象事業所数：200事業所
- ③抽出方法：法人市民税情報より無作為抽出

(2) 回収状況

	票数	回収率
配布数	200	
回収数	72	36.00%
有効回収数	70	35.00%
郵送回収	34	17.00%
Web 回収	36	18.00%

(3) 調査項目

- ①事業所の運営状況(問1～問5)
- ②事業活動について(問6～問9)

6. 報告書の見かた

- (1) nは比率算出の基数であり、100%が何団体・何事業所の回答に相当するかを示す。
- (2) 回答はすべて百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入している。そのため、数値の合計は100%を前後する場合がある。
- (3) 複数回答を求める質問の回答については、すべての数値を合計すると100%を超えることがある。
- (4) 「無回答」はその設問に回答をしなかったものであり、有効票となる。
- (5) 属性別の集計において、全体の調査数には「無回答」も含まれるため、各属性の調査数の合計は全体の調査数と一致しない。
- (6) 図表中の「－」は該当者なしを表す。
- (7) 割合の表記については、下記のとおり。

【例】40%台

表記	約4割(4割)	4割強	4割半ば	5割弱	約5割(5割)
範囲	39.0～41.9% (40.0%)	42.0～43.9%	44.0～46.9%	47.0～48.9%	49.0～51.9% (50.0%)

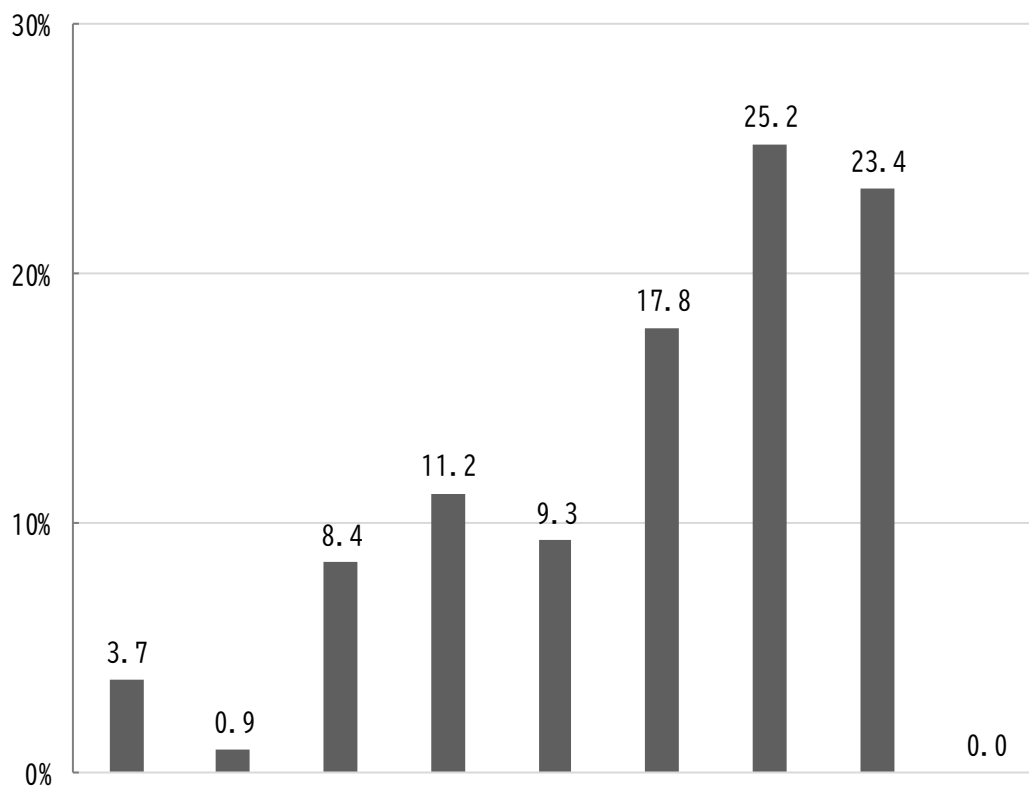
- (8) 本文中の『満足』とは「満足」と「やや満足」の計であり、『不満』とは「不満」と「やや不満」の計である。『そう思う』とは「そう思う」と「どちらかというと思う」の計であり『そう思わない』とは「そう思わない」と「どちらかというと思わない」の計である。『続けたい』とは「今後も続けたい」と「できれば続けたい」の計であり『場所を変えたい』とは「すぐにでも場所を変えたい」と「できれば場所を変えたい」の計である。

Ⅱ. 団体アンケートの調査結果

Ⅰ. 団体の運営状況

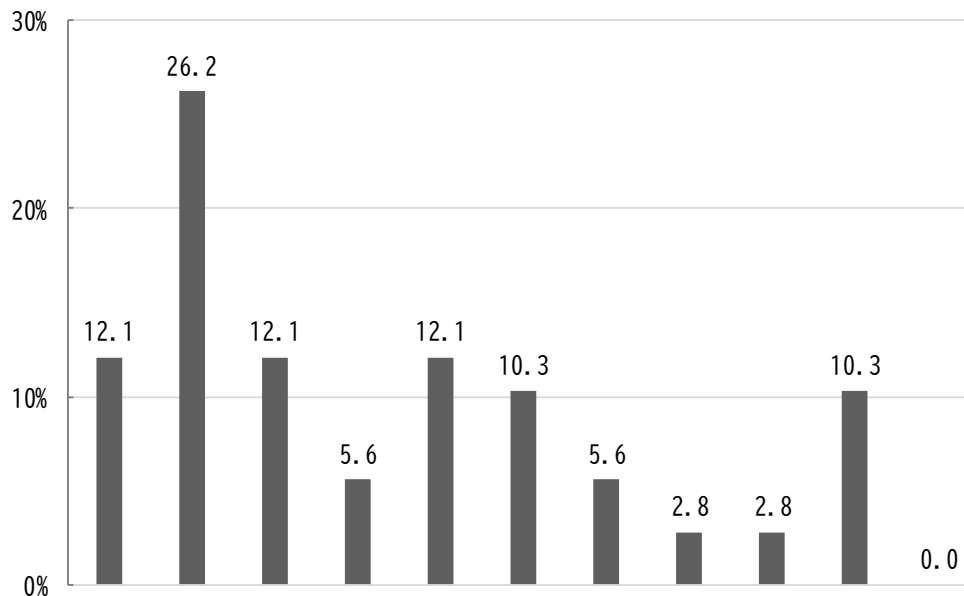
問1 団体の名称を教えてください。(－)

問2 設立してからの年数を教えてください。(○は1つ)



全 体	3 年 未 満	3 年 ～ 5 年 未 満	5 年 ～ 1 0 年 未 満	1 0 年 ～ 1 5 年 未 満	1 5 年 ～ 2 0 年 未 満	2 0 年 ～ 3 0 年 未 満	3 0 年 ～ 5 0 年 未 満	5 0 年 以 上	無 回 答
107 (件)	4	1	9	12	10	19	27	25	－
100 (%)	3.7	0.9	8.4	11.2	9.3	17.8	25.2	23.4	－

問3 会員数を教えてください。(○は1つ)

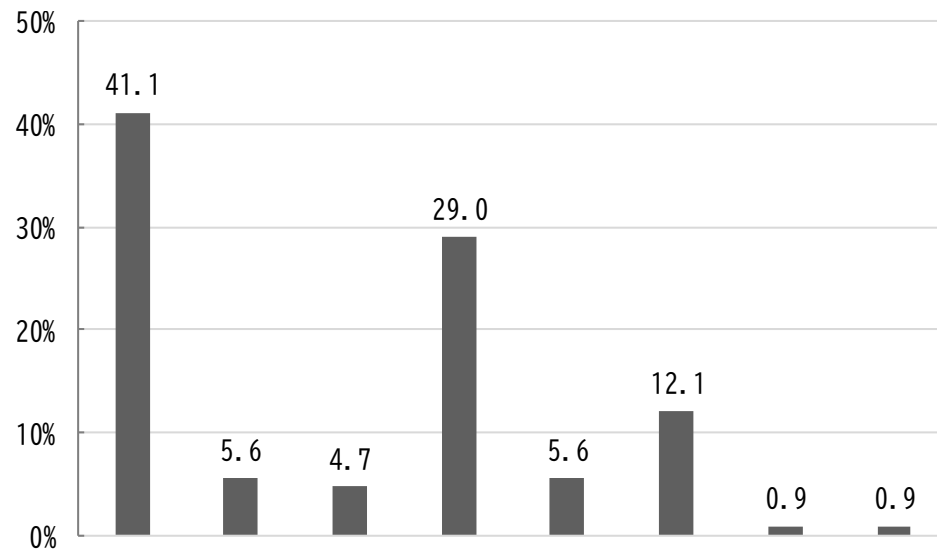


全 体	1 0 人 未 満	1 0 人 ～ 2 0 人 未 満	2 0 人 ～ 3 0 人 未 満	3 0 人 ～ 5 0 人 未 満	5 0 人 ～ 1 0 0 人 未 満	1 0 0 人 ～ 2 0 0 人 未 満	2 0 0 人 ～ 3 0 0 人 未 満	3 0 0 人 ～ 5 0 0 人 未 満	5 0 0 人 ～ 1 0 0 0 人 未 満	1 0 0 0 人 以 上	無 回 答
107 (件)	13	28	13	6	13	11	6	3	3	11	-
100 (%)	12.1	26.2	12.1	5.6	12.1	10.3	5.6	2.8	2.8	10.3	-

問4 活動内容を教えてください。(自由記述)

- ・ 障害福祉サービスの共同生活援助(グループホーム)事業、自立生活援助事業の運営
- ・ 放課後等デイサービス、児童発達支援、相談支援、地域生活支援、こども食堂などの運営
- ・ 地域活動支援センター、就労継続支援 B 型事業所、相談支援事業所を運営し、視覚障がい者の総合支援を行っている
- ・ 作業療法に関する学会、研修会、講習会の開催、調査、研究、刊行物の発行、広報事業、福利厚生事業、関係団体との交流事業、地域社会における作業療法の普及、発展
- ・ 埼玉県地域の皆様が安心して暮らせるよう、安全な消防設備を提供、維持管理する事
- ・ 放置自転車を越谷市から買取りリサイクル車として販売
- ・ 市民まつり参加、人形供養、産業フェスティバル参加、その他各小中学校生徒による見学体験 甲冑着用体験等
- ・ 法律相談業務(一般、多重債務、交通事故、民事家事当番)、月に1回越谷市において「こしがや市民法律教室」の開催、年に数回の無料法律相談会 など

問5 活動頻度を教えてください。(○は1つ)

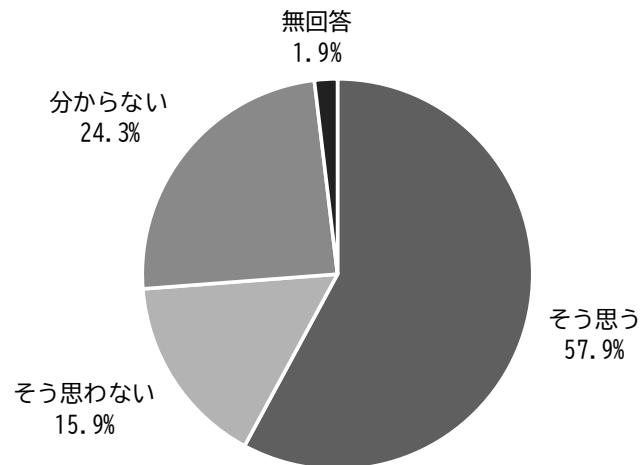


全 体	ほぼ 毎日	週 に 2 〜 3 回	週 に 1 回	月 に 1 〜 2 回	2 か 月 に 1 回	年 に 数 回	活 動 し て い な い	無 回 答
107 (件)	44	6	5	31	6	13	1	1
100 (%)	41.1	5.6	4.7	29.0	5.6	12.1	0.9	0.9

2. 団体活動について

(1) 活動の行いやすさ

越谷市が団体の活動を行しやすい地域だと思うかを確認したところ、「そう思う」57.9%、「そう思わない」15.9%、「分からない」24.3%となっている。



全 体	そ う 思 う	そ う 思 わ ない	分 か ら ない	無 回 答
107 (件)	62	17	26	2
100 (%)	57.9	15.9	24.3	1.9

なお、上記の回答を選択した主な理由として、以下が述べられている。

(そう思う)

- ・ 行政と連携しながら活動しているが、よく話を聞いてくれるので活動しやすい
- ・ 活動の相談窓口が複数ある
- ・ 市民活動センターなど、施設が充実している など

(そう思わない)

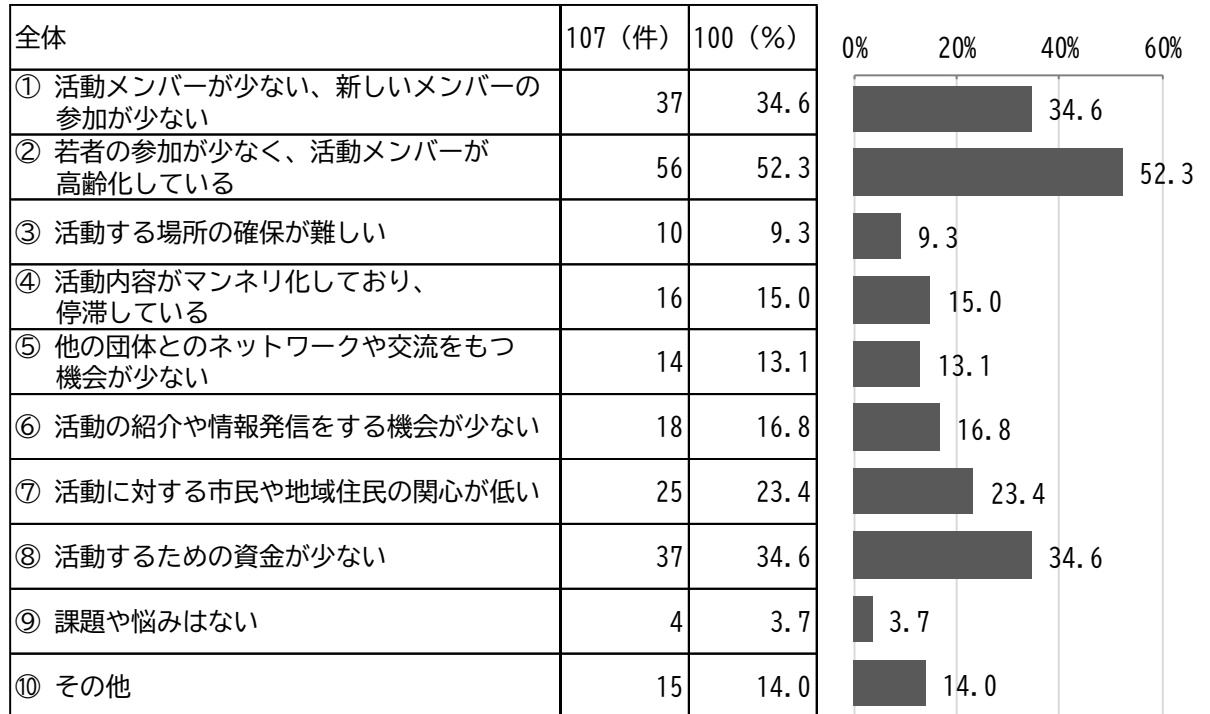
- ・ 参加者が多くなった場合に活動できる会場が少ない
- ・ 地区センターをはじめとした市施設が抽選予約のため利用できないことが多々ある状況
- ・ 横のつながりがない(市内の支援団体同士や企業・各種団体との連携) など

(分からない)

- ・ 埼玉県全域を活動対象としているため
- ・ 他市での活動がないため など

(2) 課題や悩み

課題や悩みは、高いものから順に「②若者の参加が少なく、活動メンバーが高齢化している」52.3%、「①活動メンバーが少ない、新しいメンバーの参加が少ない」34.6%、「⑧活動するための資金が少ない」34.6%となっている。



なお、「⑩その他」の具体的な内容としては以下が述べられている。

- ・ 会員の意見をまとめるのが大変
- ・ PTA の活動状況により、委員の選出のない学校があること
- ・ 登録会員数の減少、契約金額の伸び悩み
- ・ 活動の継続性 など

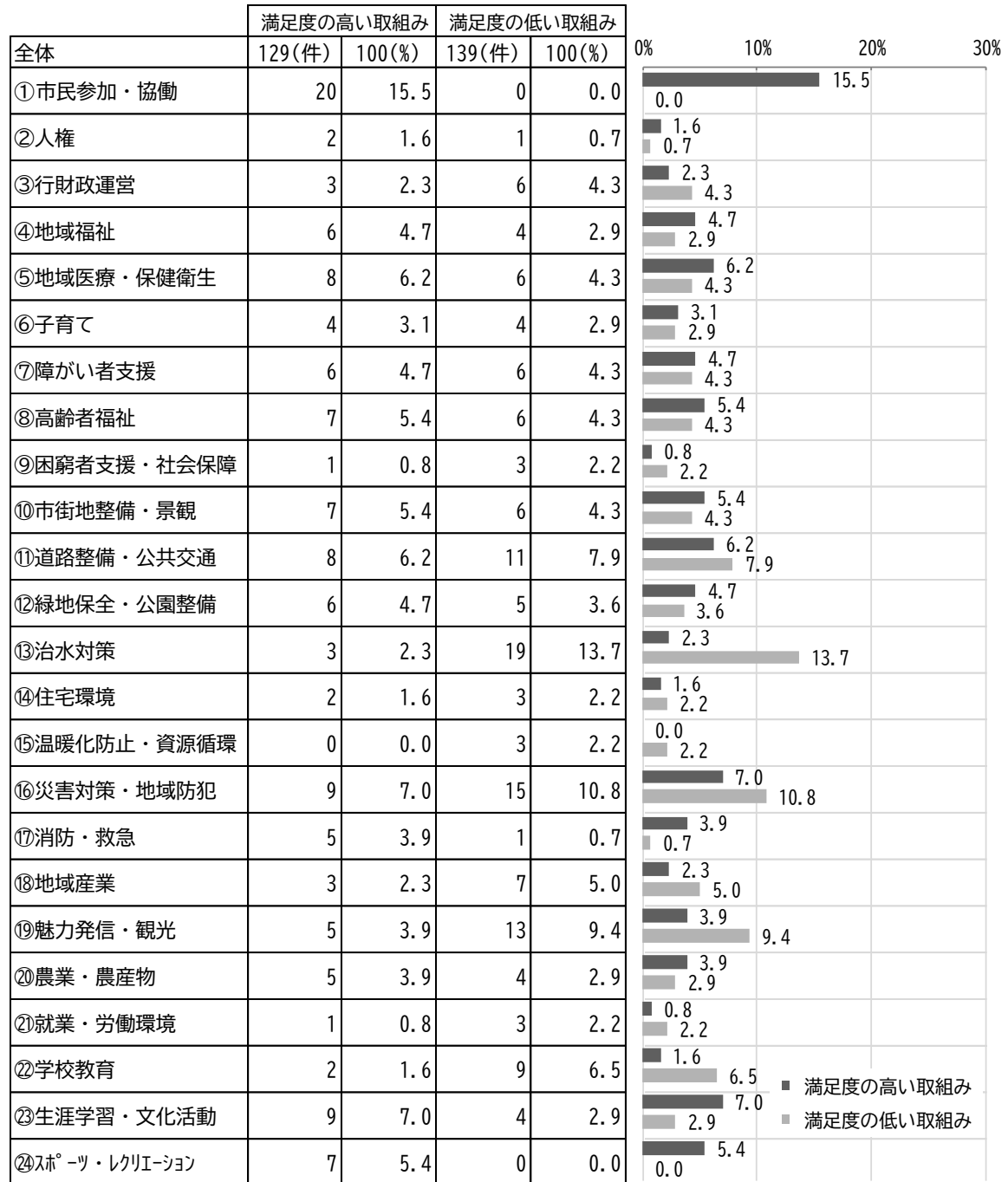
3. 団体アンケート結果の詳細

(1) 越谷市の施策に対する評価(満足度・優先度)

①満足度

『満足度の高い取組み』は、高いものから順に「①市民参加・協働」15.5%、「⑩災害対策・地域防犯」7.0%、「②生涯学習・文化活動」が7.0%となっている。

『満足度の低い取組み』は、低いものから順に「⑬治水対策」13.7%、「⑩災害対策・地域防犯」10.8%、「⑨魅力発信・観光」9.4%となっている。



(複数回答)

なお、満足度の高い・低い理由としては以下が述べられている。

（満足度の高い理由）

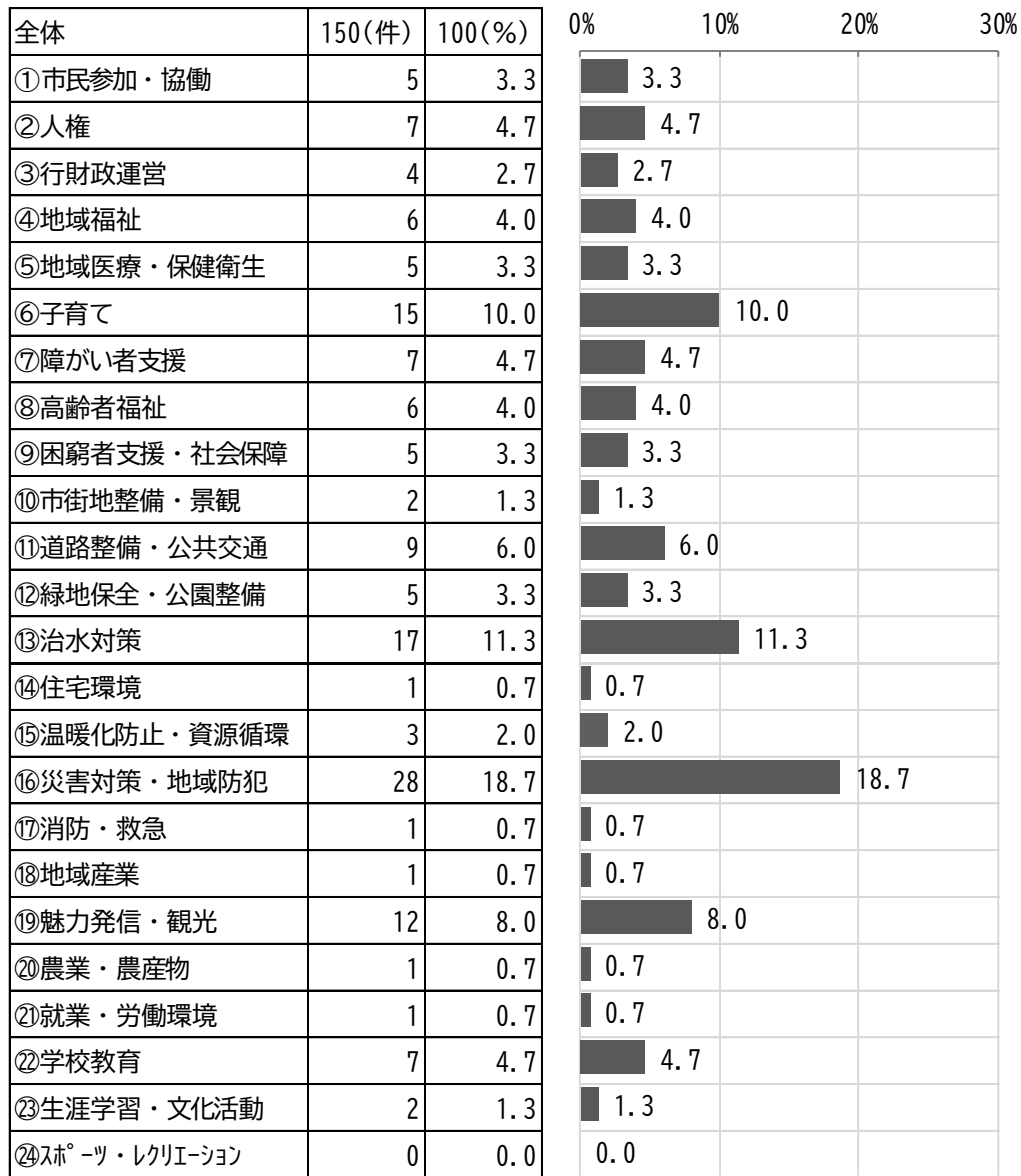
- ・ 市民参加型イベントの頻度が多い
- ・ 様々な施設サービスが充実している
- ・ 行政と市民との間に壁が無い
- ・ 中核市として県から権限委譲があったため、独自に判断する事が出来、機動性が高い
- ・ 地区センターを中心に様々な活動が充実している など

（満足度の低い理由）

- ・ 財政が苦しいとの理由でなかなか補助等の要望が叶わない
- ・ 高齢者が使いやすい乗り合いタクシーやバスなどの仕組みを整えて欲しい
- ・ 市街化調整区域が多く、工場などの建設に適した用途地域が少ない
- ・ レイクタウン以外は、市外の人達に知られていない
- ・ 美術館や歴史民俗資料館がない など

②優先度

『優先した方がよい取組み』は、高いものから順に「⑩災害対策・地域防犯」18.7%、「⑬治水対策」11.3%、「⑥子育て」10.0%となっている。



(複数回答)

なお、優先度の高い理由としては以下が述べられている。

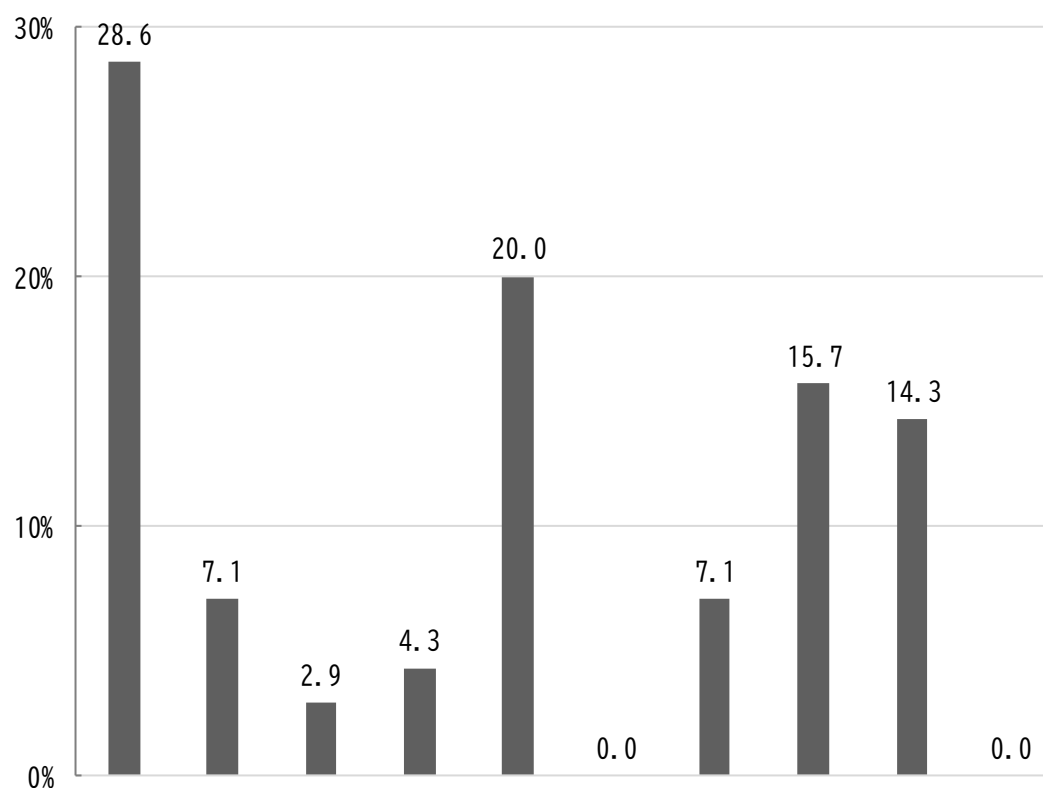
(優先度の高い理由)

- ・ 避難所生活が長期化した際の衛生面の対策が必要
- ・ 訓練給付費等が少ない
- ・ 越谷で子育てしてよかったと思えるように子育ての支援の充実をはかっていただきたい
- ・ レイクタウンは魅力的だが、古き良き越谷のアピールも必要
- ・ 地域の拠点づくりを進め、集客力を高めて交流へ結びつける など

Ⅲ. 事業所アンケートの調査結果

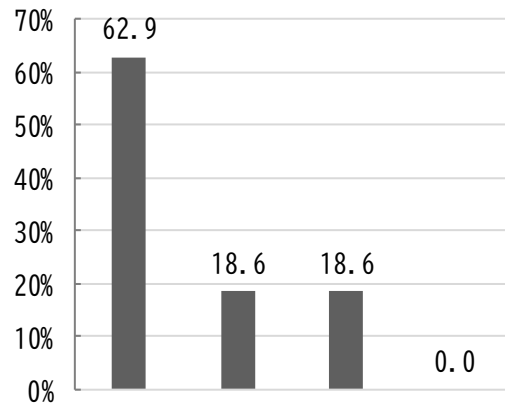
Ⅰ. 事業所の運営状況

問Ⅰ 事業所の業種を教えてください。(○は1つ)



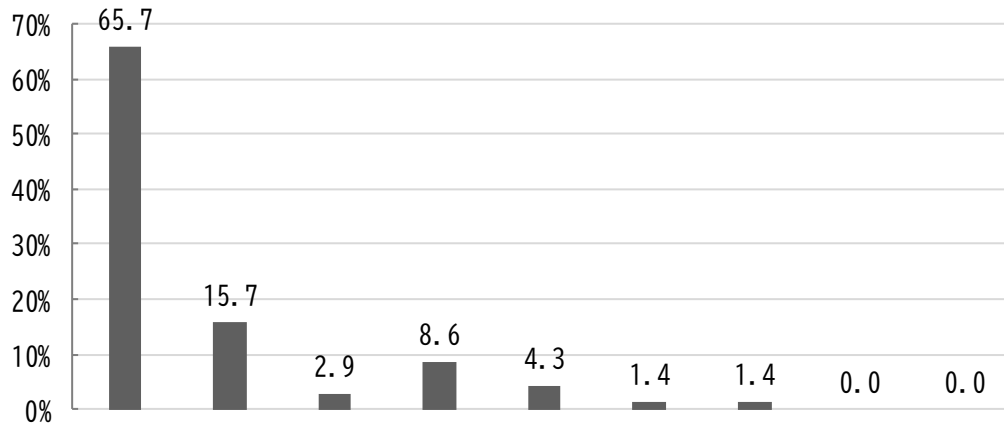
全 体	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産業	サービス業	その他	無回答
70（件）	20	5	2	3	14	0	5	11	10	-
100（％）	28.6	7.1	2.9	4.3	20.0	0.0	7.1	15.7	14.3	-

問2 事業所の形態を教えてください。(○は1つ)



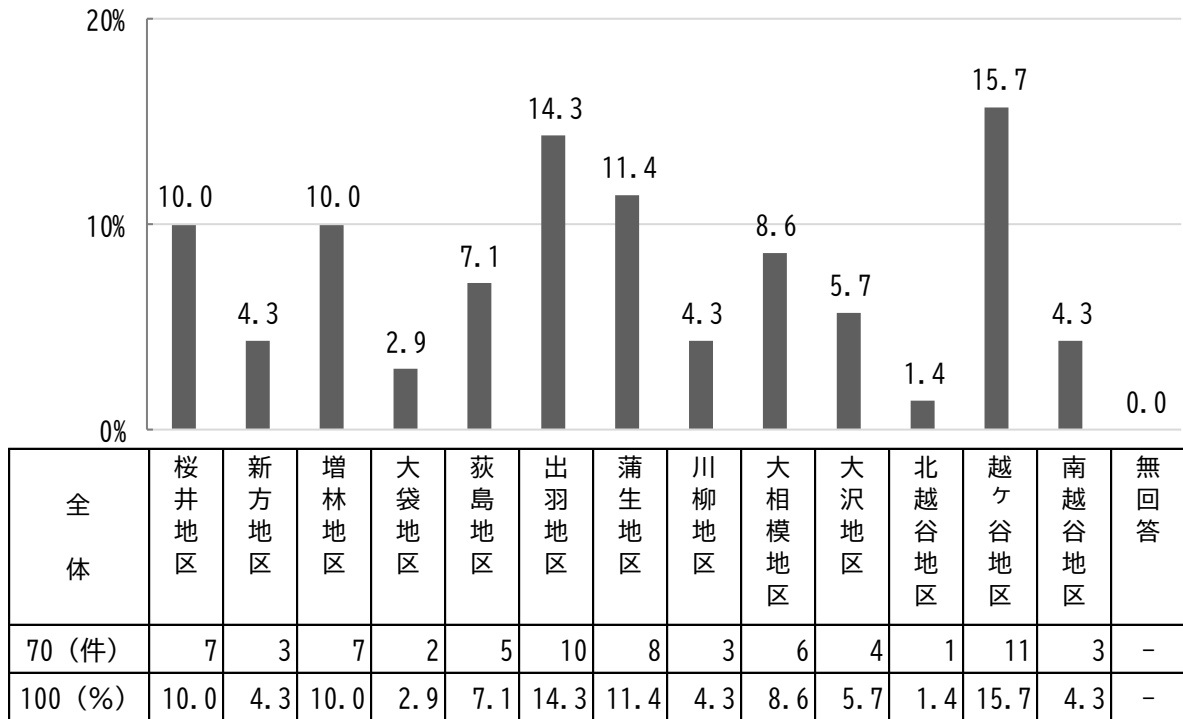
全体	単独事業所	本社・本店	営業所・支店・工場・	無回答
70 (件)	44	13	13	-
100 (%)	62.9	18.6	18.6	-

問3 事業所の従業員数(パート・アルバイト含む)を教えてください。(○は1つ)

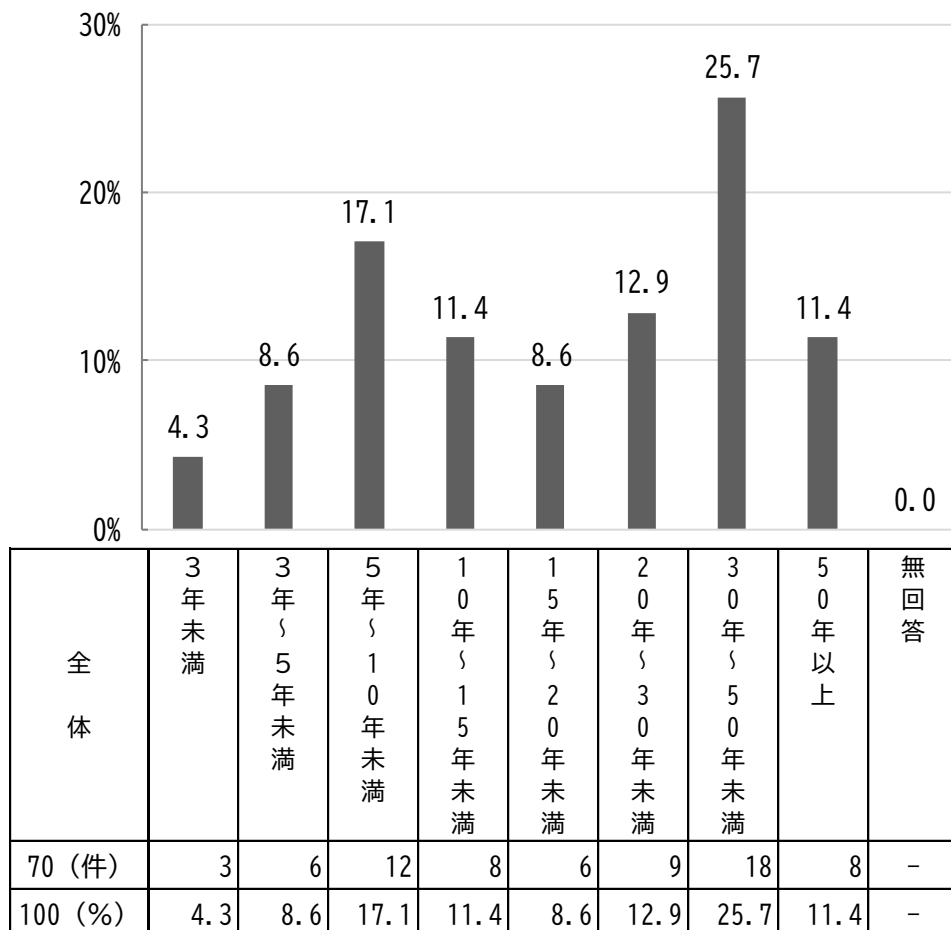


全体	10人未満	10人〜20人未満	20人〜30人未満	30人〜50人未満	50人〜100人未満	100人〜200人未満	200人〜300人未満	300人以上	無回答
70 (件)	46	11	2	6	3	1	1	0	-
100 (%)	65.7	15.7	2.9	8.6	4.3	1.4	1.4	0.0	-

問4 事業所の所在地を教えてください。(○は1つ)



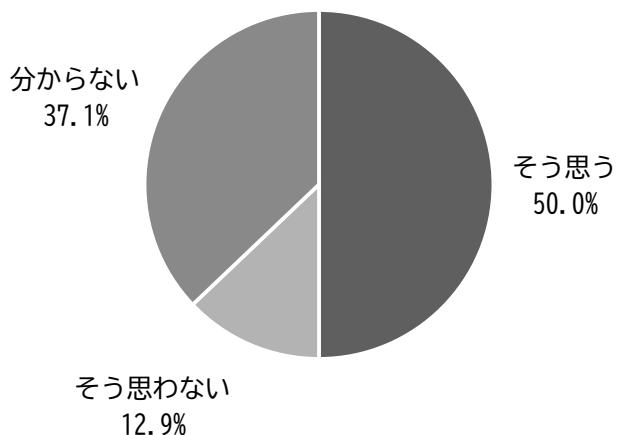
問5 事業所の市内での操業(営業)年数を教えてください。(○は1つ)



2. 事業活動について

(1) 事業の行いやすさ

越谷市が事業を行いやすい地域だと思うかを確認したところ、「そう思う」50.0%、「そう思わない」12.9%、「分からない」37.1%となっている。



全 体	そ う 思 う	そ う 思 わ ない	分 か ら ない
70（件）	35	9	26
100（%）	50.0	12.9	37.1

なお、上記の回答を選択した主な理由として、以下が述べられている。

（そう思う）

- ・ 鉄道と高速道路などが使いやすいため
- ・ 地元業者との協力体制が整っていて地元業者の事を考えてくれている
- ・ レイクタウンの商圈規模が広く、客数が多い など

（そう思わない）

- ・ 若手の労働者が少ない
- ・ 市民の方々と打ちとけられない雰囲気がある
- ・ 営業管轄地区が遠方である など

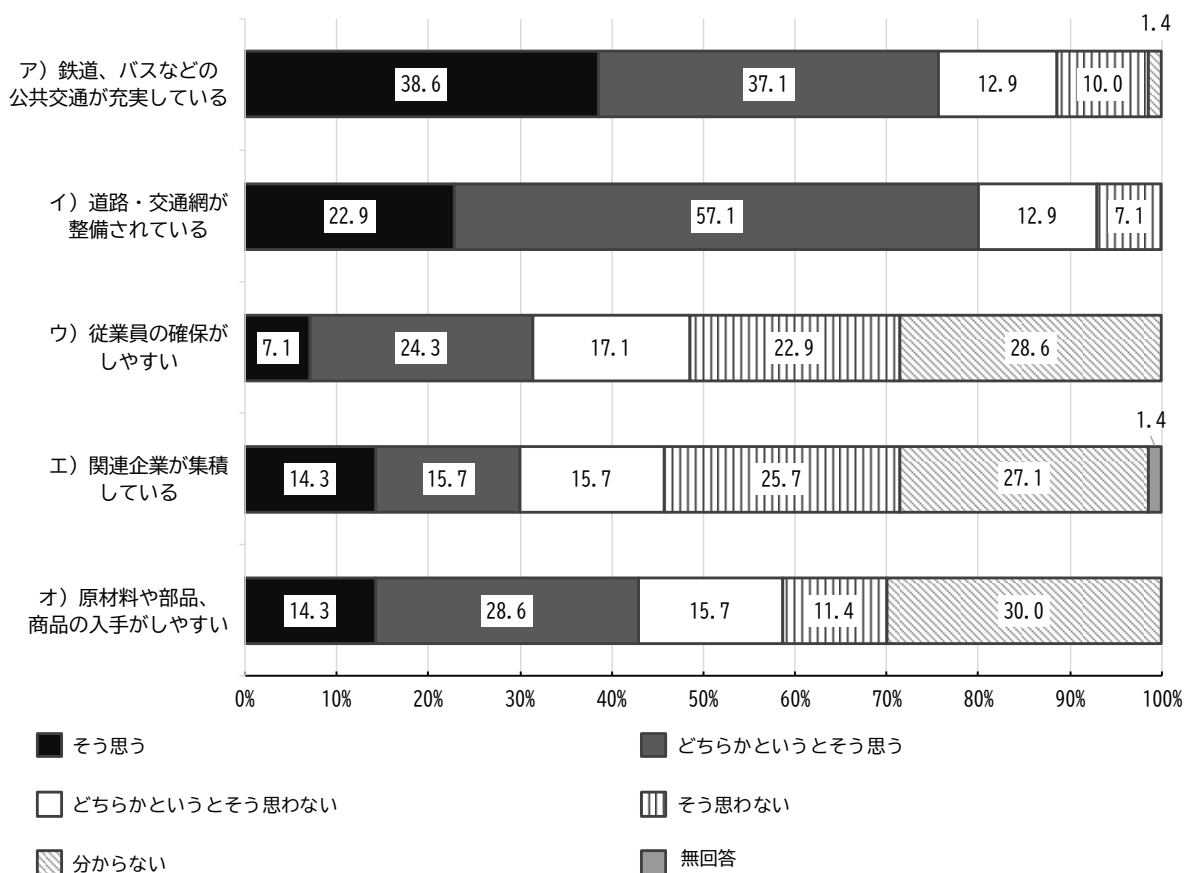
（分からない）

- ・ 実際の現場は越谷市ではない為
- ・ 事業が行いやすい環境が揃っていても、後継者不足や自然災害等で廃業する会社が多い
- ・ 越谷市では地場産業が盛んでしたが、昨今では地場産業の事業所が減少しつつあるなど

(2) 事業を行う上での市の印象

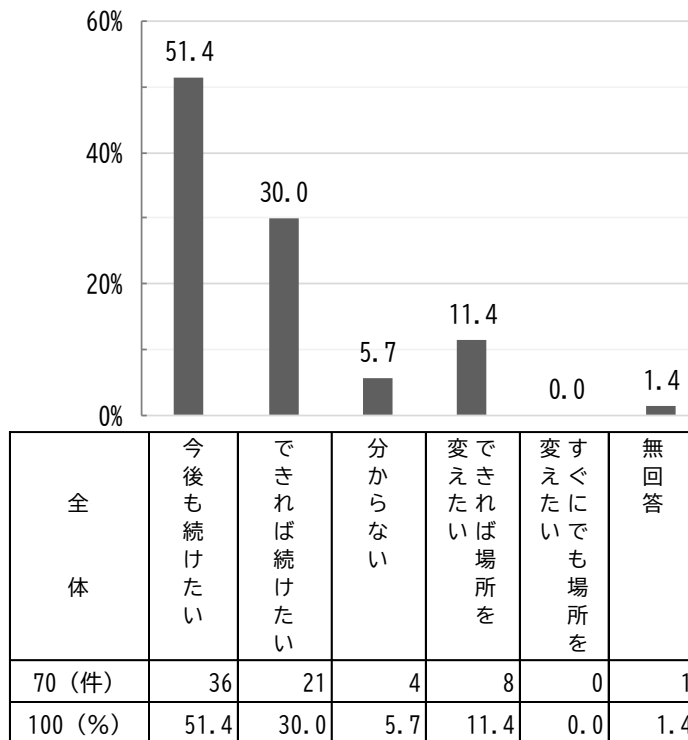
事業を行う上での越谷市の印象を5つの項目で確認をしたところ、『そう思う』の割合は、高いものから順に「イ 道路・交通網が整備されている」80.0%、「ア 鉄道、バスなどの公共交通が充実している」75.7%、「オ 原材料や部品、商品の入手がしやすい」42.9%となっている。

一方で、『そう思わない』の割合は、高いものから順に「エ 関連企業が集積している」52.8%、「ウ 従業員の確保がしやすい」51.5%、「オ 原材料や部品、商品の入手がしやすい」41.4%となっている。



(3) 事業継続の意向

今後も今の場所で事業を続けたいと思うかを確認したところ、『続けたい』の割合は81.4%、『場所を変えたい』の割合は11.4%となっている。



なお、上記の回答を選択した主な理由として、以下が述べられている。

(今後も続けたい・できれば続けたい)

- ・ 従業員の生活基盤が越谷市にあるので、出来ればこの場所で事業を継続したい
- ・ ある程度安定した受注が望めそうだから
- ・ 今の現状に満足しているため
- ・ 店舗の運営は問題無いが、近くに広いホールや倉庫スペースの確保をしたい
- ・ 越谷近辺の整備(街、道路等)も行われており今後も成長の余地があるため
- ・ 約 50 年間、今の場所で事業を続けているので今後もこの場所で事業を続けていきたいなど

(できれば場所を変えたい・すぐにでも場所を変えたい)

- ・ 営業管轄地区に沿った拠点展開を検討
- ・ 駅まで遠く、バス便も本数が少ない。もう少し交通(バス、タクシー)状況の整備が必要ですなど

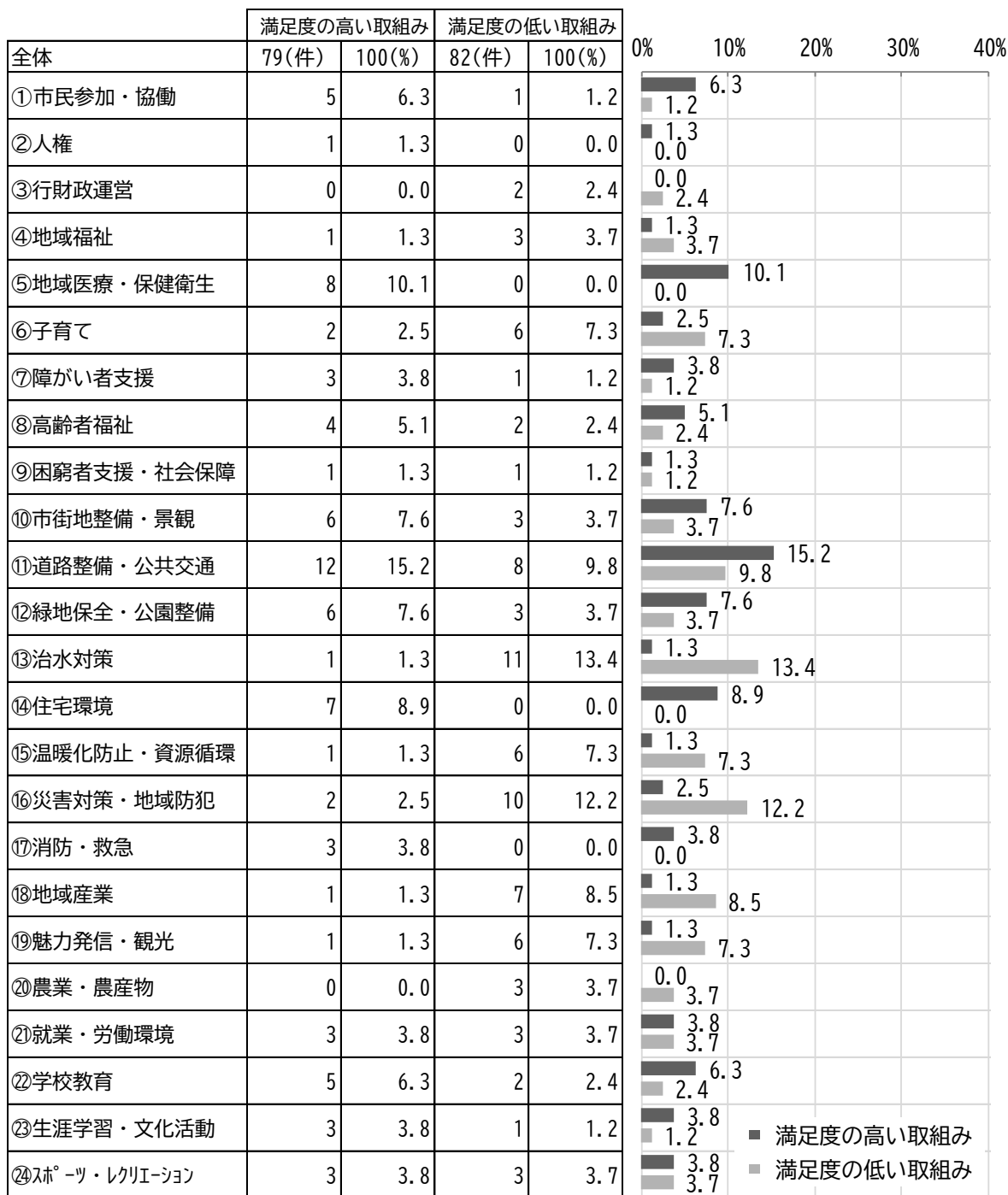
3. 事業所アンケート結果の詳細

(1) 越谷市の施策に対する評価(満足度・優先度)

①満足度

『満足度の高い取組み』は、高いものから順に「⑪道路整備・公共交通」15.2%、「⑤地域医療・保健衛生」10.1%、「⑭住宅環境」8.9%となっている。

『満足度の低い取組み』は、低いものから順に「⑬治水対策」13.4%、「⑯災害対策・地域防犯」12.2%、「⑪道路整備・公共交通」9.8%となっている。



(複数回答)

なお、満足度の高い・低い理由としては以下が述べられている。

（満足度の高い理由）

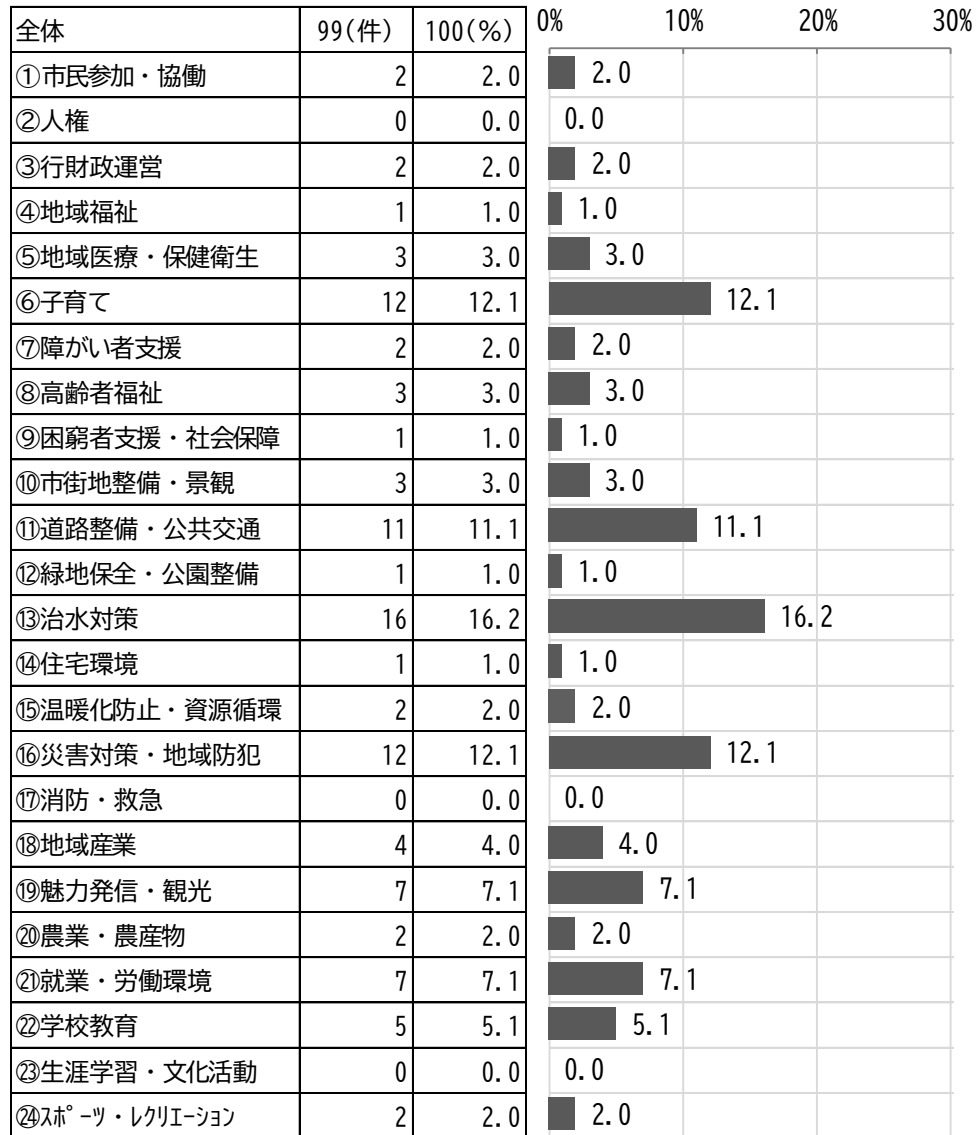
- ・ 市民参加のイベントが数多く行われている
- ・ 植栽管理も概ね出来ていて、汚れた場所がない
- ・ 道路が比較的整備されておりあまり混雑する印象もない
- ・ 色んなイベントが充実してきている など

（満足度の低い理由）

- ・ 0歳から3歳までの保育料が高く空きもない為、昼間働けない人がいる
- ・ 近隣のバス停が廃止され駅から歩くと20分以上かかる通勤が不便
- ・ 高齢者だけでなく、子供、若者に目を向けるべき
- ・ 主に治水。大雨時等の水はけがもう少し良くなれば
- ・ 昔からある商店街の活性化を図る取り組みが不十分であると思う など

②優先度

『優先した方が良い取組み』は、高いものから順に「⑬治水対策」16.2%、「⑥子育て」12.1%、「⑯災害対策・地域防犯」12.1%となっている。



(複数回答)

なお、優先度の高い理由としては以下が述べられている。

(優先度の高い理由)

- ・ 浸水の心配が度々あり、実際に車が壊れたりした
- ・ 現在は子供がいても働く女性がほとんどなので、子育てに関する施設を増やしてほしい
- ・ 道路の整備・補修が遅れている。また、バスの混雑も改善してほしい
- ・ 温暖化防止、資源循環は、「環境共生こしがや」を前向きに進める事を考えて下さい
- ・ 越谷駅周辺並びに旧道商店街の活性化を図ってほしい など

Ⅳ. 調査票

(1) 団体アンケート

インターネット回答用 ユーザーID

XXXXXX

第5次越谷市総合振興計画 後期基本計画策定に向けた 団体アンケート調査票

【ご記入にあたってのお願い】

インターネットか郵送のいずれかを選択してご回答ください。

●インターネットの場合 入力締切：8月23日（金）

1. 調査票フォームに回答を入力し、送信してください。
詳細は、別紙「団体アンケート調査ご協力をお願い」の裏面をご覧ください。
2. 調査票フォームは、右の二次元コードまたは下記URLから、アンケート回答ページへアクセスしてください。（パソコン、スマートフォン共通）

<二次元コード>

調査票フォーム URL

<https://koshigaya-city.liqid.jp/survey-5jisoukeikoukichosa-organizations>



3. 郵送回答との二重回答を防ぐため、このページ上部のユーザーID(5桁)を入力してください。
4. 貴団体の考えに最も近い選択肢を選んで、入力してください。

●郵送の場合 投函締切：8月23日（金）

1. 次ページからの設問に、鉛筆、ボールペン、万年筆など（黒または青色）で回答を記入してください。
2. 貴団体の考えに最も近い選択肢を選んで、回答してください。
3. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて郵便ポストにご投函ください。（切手は不要です）

※この調査に関してのお問い合わせは、下記までお願いします。

《調査主体・問い合わせ先》

越谷市 総合政策部 政策課

電 話 048-963-9112(直通)

E-mail seisaku@city.koshigaya.lg.jp

30001

貴団体の基本的なことについておたずねします

問1. 貴団体の名称を教えてください。(下の枠内にご記入ください)

--

問2. 設立してからの年数を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 3年未満 | 5. 15年～20年未満 |
| 2. 3年～5年未満 | 6. 20年～30年未満 |
| 3. 5年～10年未満 | 7. 30年～50年未満 |
| 4. 10年～15年未満 | 8. 50年以上 |

問3. 会員数を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. 10人未満 | 6. 100人～200人未満 |
| 2. 10人～20人未満 | 7. 200人～300人未満 |
| 3. 20人～30人未満 | 8. 300人～500人未満 |
| 4. 30人～50人未満 | 9. 500人～1,000人未満 |
| 5. 50人～100人未満 | 10. 1,000人以上 |

問4. 活動内容を教えてください。(下の枠内にご記入ください)

--

問5. 活動頻度を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. ほぼ毎日 | 5. 2か月に1回 |
| 2. 週に2～3回 | 6. 年に数回 |
| 3. 週に1回 | 7. 活動していない |
| 4. 月に1～2回 | |

貴団体の活動についておたずねします

問6－1. 本市は団体の活動が行いやすい地域だと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. 分からない
3. そう思わない

問6－2. 「問6－1」で答えた理由を教えてください。(下の枠内にご記入ください)

理由：

問7. 貴団体が抱えている課題や悩みは何ですか。次の①～⑩の中から3つまで選び、回答欄に○をつけてください。

	回答欄 (○は3つまで)
① 活動メンバーが少ない、新しいメンバーの参加が少ない	
② 若者の参加が少なく、活動メンバーが高齢化している	
③ 活動する場所の確保が難しい	
④ 活動内容がマンネリ化しており、停滞している	
⑤ 他の団体とのネットワークや交流をもつ機会が少ない	
⑥ 活動の紹介や情報発信をする機会が少ない	
⑦ 活動に対する市民や地域住民の関心が低い	
⑧ 活動するための資金が少ない	
⑨ 課題や悩みはない	
⑩ その他 ()	

問8. 団体活動に取り組まれている中で感じる、越谷市のまちづくりの取り組みにおける「満足度の高い取り組み」と「満足度の低い取り組み」、「優先した方が良い取り組み」は何ですか。それぞれ、次の選択肢（1～24）から最大2つまで選び、番号と選んだ理由を記載してください。（「満足度の高い(低い)取り組み」と「優先した方が良い取り組み」は重複していても構いません）

※次ページの「越谷市のまちづくりの取り組み一覧」をご参照ください。

1. 市民参加・協働	9. 困窮者支援・社会保障	17. 消防・救急
2. 人権	10. 市街地整備・景観	18. 地域産業
3. 行財政運営	11. 道路整備・公共交通	19. 魅力発信・観光
4. 地域福祉	12. 緑地保全・公園整備	20. 農業・農産物
5. 地域医療・保健衛生	13. 治水対策	21. 就業・労働環境
6. 子育て	14. 住宅環境	22. 学校教育
7. 障がい者支援	15. 温暖化防止・資源循環	23. 生涯学習・文化活動
8. 高齢者福祉	16. 災害対策・地域防犯	24. スポーツ・レクリエーション

	番号	理由（任意）
満足度の高い取り組み		
満足度の低い取り組み		
優先した方が良い 取り組み		

<越谷市のまちづくりの取組み一覧>

まちづくりの取組み	(参考) 具体的な取組みの例
1. 市民参加・協働	●幅広い市民の参加の拡充 ●コミュニティ活動拠点の整備・管理運営 ●広報紙、メール、SNS 等の多様な手法による情報提供
2. 人権	●人権啓発活動の充実 ●人権教育の推進 ●平和に関する啓発の推進 ●男女共同参画社会形成のための意識啓発の推進 ●多文化共生の推進
3. 行財政運営	●行政のスマート化とオンライン化の推進 ●適正な財政運営
4. 地域福祉	●包括的支援体制の整備
5. 地域医療・保健衛生	●健康づくり推進事業の充実 ●地域医療体制の整備 ●感染症対策等の専門的な保健衛生の推進
6. 子育て	●子育てサロン等の子育て支援の充実 ●青少年の健全育成の推進 ●こどもの居場所づくり ●貧困状況にあるこどもと家庭への支援の充実
7. 障がい者支援	●障がい児の発達支援の充実 ●就労支援の充実 ●日中活動の場の充実 ●暮らしのなかのバリアフリーの推進
8. 高齢者福祉	●老人福祉センター等における生きがい対策事業の推進 ●介護予防活動への支援 ●認知症の早期発見・早期対応体制の推進 ●多様な職種との連携 ●介護サービスの充実
9. 困窮者支援・社会保障	●生活困窮者への支援 ●国民健康保険制度の健全運営 ●国民年金制度の理解と加入の促進
10. 市街地整備・景観	●地域特性に応じた土地利用の推進 ●魅力ある拠点の創出 ●良好で魅力ある景観の形成
11. 道路整備・公共交通	●道路や橋りょうなどの整備 ●道路施設などの適正管理 ●公共交通網の維持・充実
12. 緑地保全・公園整備	●緑地の保全 ●公園の整備・維持管理 ●緑道等の整備・維持管理
13. 治水対策	●河川等の整備・維持管理 ●公共下水道の改築・維持管理
14. 住宅環境	●既存住宅等の耐震化促進 ●良質な住宅（長期優良住宅等）の促進
15. 温暖化防止・資源循環	●地球温暖化防止対策の推進 ●廃棄物の減量・資源化の促進 ●生物多様性の保全・回復 ●公害防止・環境モニタリングの充実
16. 災害対策・地域防犯	●危機管理・防災体制の強化 ●防災活動拠点および防災施設の強化 ●地域防犯機能の強化 ●交通安全教育の推進 ●消費者意識の高揚
17. 消防・救急	●防火意識の高揚 ●消防体制の充実・強化 ●消防署所の整備 ●救命効果の向上 ●消防団体制の充実・強化
18. 地域産業	●事業者支援の充実 ●起業・創業活動の支援 ●商店街・商業者の支援 ●ものづくり産業の支援
19. 魅力発信・観光	●地域の魅力の発信 ●集客・交流を図る観光の推進
20. 農業・農産物	●地産地消の推進 ●農地利用集積の推進 ●新規就農者の確保と育成 ●越谷農業の発信力強化
21. 就業・労働環境	●就業支援の充実
22. 学校教育	●特色ある教育課程の推進 ●ICT を活用した教育等、新しい時代に求められる資質・能力の育成 ●教育相談体制の充実 ●学校給食の充実と食育の推進 ●主体的に社会の形成に参画する力の育成 ●教職員の資質・能力の向上
23. 生涯学習・文化活動	●生涯学習活動の充実と学習成果の活用 ●芸術文化活動の推進および文化財の保存と活用
24. スポーツ・レクリエーション	●スポーツ・レクリエーション活動環境や活動機会の充実 ●活動団体の充実と指導者の育成

問9. 越谷市の市政についてご意見等がございましたら、ご記入ください。

質問は以上です。お忙しいところご協力をいただき、誠にありがとうございました。
回答漏れはありませんか？ なければ、この冊子を同封の返信用封筒に入れて、
8月23日（金）までに投函してください。



(2) 事業所アンケート

インターネット回答用 ユーザーID

XXXXXX

第5次越谷市総合振興計画
後期基本計画策定に向けた
事業所アンケート調査票

【ご記入にあたってのお願い】

インターネットか郵送のいずれかを選択してご回答ください。

●インターネットの場合 入力締切：8月23日（金）

1. 調査票フォームに回答を入力し、送信してください。
詳細は、別紙「事業所アンケート調査ご協力をお願い」の裏面をご覧ください。
2. 調査票フォームは、右の二次元コードまたは下記URLから、アンケート回答ページへアクセスしてください。（パソコン、スマートフォン共通）

<二次元コード>

調査票フォーム URL	https://koshigaya-city.liqid.jp/survey-5jisoukeikoukichosa-businesses
-------------	---



3. 郵送回答との二重回答を防ぐため、このページ上部のユーザーID(5桁)を入力してください。
4. 貴事業所の考えに最も近い選択肢を選んで、入力してください。

●郵送の場合 投函締切：8月23日（金）

1. 次ページからの設問に、鉛筆、ボールペン、万年筆など（黒または青色）で回答を記入してください。
2. 貴事業所の考えに最も近い選択肢を選んで、回答してください。
3. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて郵便ポストにご投函ください。
（切手は不要です）

※この調査に関してのお問い合わせは、下記までお願いします。

《調査主体・問い合わせ先》

越谷市 総合政策部 政策課

電 話 048-963-9112(直通)

E-mail seisaku@city.koshigaya.lg.jp

20001

<所在地区区分>



◆ 所在地区該当町表

地区区分	該当町名
桜井	大字大里、大字下間久里、大字上間久里、大字大泊、大字平方、平方南町、千間台東1～4丁目
新方	大字弥十郎、大字大吉、大字向畑、大字北川崎、大字大杉、大字大松、大字船渡、弥栄町1～4丁目
増林	大字花田、大字増林、大字増森、大字中島、東越谷1～10丁目、中島1～3丁目、増林1～3丁目、増森1～2丁目、花田1～7丁目
大袋	大字恩間、大字大竹、大字大道、大字三野宮、大字恩間新田、大字袋山、大字大林、大字大房、千間台西1～6丁目
荻島	大字野島、大字小曾川、大字砂原、大字南荻島、大字西新井、大字北後谷、大字長島
出羽	宮本町1～5丁目、神明町1～3丁目、谷中町1～4丁目、七左町1・4～8丁目、大間野町1～5丁目、新川町1～2丁目、新越谷2丁目
蒲生	大字蒲生、瓦曽根1～2丁目、南越谷1丁目、登戸町、蒲生東町、蒲生寿町、蒲生旭町、蒲生本町、蒲生西町1～2丁目、蒲生1～4丁目、蒲生愛宕町、蒲生南町、南町1～3丁目
川柳	伊原1～2丁目、川柳町1～5丁目、レイクタウン7丁目
大相模	大字西方、相模町1～5丁目、大成町1～2・6～8丁目、東町1～3・5丁目、相模町6～7丁目、流通団地1～4丁目、西方1～2丁目、レイクタウン1～6・8～9丁目
大沢	大沢、大沢1～4丁目、東大沢1～5丁目
北越谷	北越谷1～5丁目
越ヶ谷	越ヶ谷、越ヶ谷1～5丁目、御殿町、柳町、越ヶ谷本町、中町、弥生町、赤山町1～2丁目、宮前1丁目、赤山本町
南越谷	瓦曽根3丁目、南越谷2～5丁目、蒲生茜町、東柳田町、元柳田町、赤山町3～5丁目、新越谷1丁目

貴事業所の基本的なことについておたずねします

問1. 事業所の業種を教えてください。(○は1つ)

1. 建設業	6. 金融・保険業
2. 製造業	7. 不動産業
3. 電気・ガス・水道業	8. サービス業
4. 運輸・通信業	9. その他 ()
5. 卸売・小売業	

問2. 事業所の形態を教えてください。(○は1つ)

1. 単独事業所
2. 本社・本店 (他に支社・支店・営業所・工場などがある)
3. 支社・支店・営業所・工場 (他に本社・本店がある)

問3. 事業所の従業員数 (パート・アルバイト含む) を教えてください。(○は1つ)

1. 10 人未満	6. 100 人～200 人未満
2. 10 人～20 人未満	7. 200 人～300 人未満
3. 20 人～30 人未満	8. 300 人～500 人未満
4. 30 人～50 人未満	9. 500 人～1,000 人未満
5. 50 人～100 人未満	10. 1,000 人以上

問4. 事業所の所在地を教えてください。(○は1つ)

※前ページの「所在地区該当町表」をご参照ください。

1. 桜井地区	6. 出羽地区	11. 北越谷地区
2. 新方地区	7. 蒲生地区	12. 越ヶ谷地区
3. 増林地区	8. 川柳地区	13. 南越谷地区
4. 大袋地区	9. 大相模地区	
5. 荻島地区	10. 大沢地区	

問5. 事業所の市内での操業 (営業) 年数を教えてください。(○は1つ)

1. 3 年未満	5. 15 年～20 年未満
2. 3 年～5 年未満	6. 20 年～30 年未満
3. 5 年～10 年未満	7. 30 年～50 年未満
4. 10 年～15 年未満	8. 50 年以上

事業活動についておたずねします

問6-1. 本市は事業が行いやすい地域だと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. 分からない
3. そう思わない

問6-2. 「問6-1」で答えた理由を教えてください。(下の枠内にご記入ください)

理由：

問7. 越谷市内において事業を行ううえで、次の項目についてどのように感じていますか。感じ方に一番近いものを1～5の中からお選びください。



【具体的な取組】

	そう思う	どちらかという そう思う	どちらかという そう思わない	そう思わない	分からない
ア) 鉄道、バスなどの公共交通が充実している	1	2	3	4	5
イ) 道路・交通網が整備されている	1	2	3	4	5
ウ) 従業員の確保がしやすい	1	2	3	4	5
エ) 関連企業が集積している	1	2	3	4	5
オ) 原材料や部品、商品の入手がしやすい	1	2	3	4	5

問8-1. 今後も今の場所で事業を続けたいと思いますか。(○は1つ)

1. 今後も続けたい
2. できれば続けたい
3. 分からない
4. できれば場所を変えたい
5. すぐにでも場所を変えたい

問8-2. 「問8-1」で答えた理由を教えてください。(下の枠内にご記入ください)

理由：

越谷市のまちづくりについておたずねします

問9. 事業に取り組まれている中で感じる、越谷市のまちづくりの取組みにおける「満足度の高い取組み」と「満足度の低い取組み」、「優先した方が良い取組み」は何ですか。それぞれ、次の選択肢（1～24）から最大2つまで選び、番号と選んだ理由を記載してください。（「満足度の高い(低い)取組み」と「優先した方が良い取組み」は重複していても構いません。）

※次ページの「越谷市のまちづくりの取組み一覧」をご参照ください。

1. 市民参加・協働	9. 困窮者支援・社会保障	17. 消防・救急
2. 人権	10. 市街地整備・景観	18. 地域産業
3. 行財政運営	11. 道路整備・公共交通	19. 魅力発信・観光
4. 地域福祉	12. 緑地保全・公園整備	20. 農業・農産物
5. 地域医療・保健衛生	13. 治水対策	21. 就業・労働環境
6. 子育て	14. 住宅環境	22. 学校教育
7. 障がい者支援	15. 温暖化防止・資源循環	23. 生涯学習・文化活動
8. 高齢者福祉	16. 災害対策・地域防犯	24. スポーツ・レクリエーション

	番号	理由（任意）
満足度の高い取組み		
満足度の低い取組み		
優先した方が良い取組み		

<越谷市のまちづくりの取組み一覧>

まちづくりの取組み	(参考) 具体的な取組みの例
1. 市民参加・協働	●幅広い市民の参加の拡充 ●コミュニティ活動拠点の整備・管理運営 ●広報紙、メール、SNS 等の多様な手法による情報提供
2. 人権	●人権啓発活動の充実 ●人権教育の推進 ●平和に関する啓発の推進 ●男女共同参画社会形成のための意識啓発の推進 ●多文化共生の推進
3. 行財政運営	●行政のスマート化とオンライン化の推進 ●適正な財政運営
4. 地域福祉	●包括的支援体制の整備
5. 地域医療・保健衛生	●健康づくり推進事業の充実 ●地域医療体制の整備 ●感染症対策等の専門的な保健衛生の推進
6. 子育て	●子育てサロン等の子育て支援の充実 ●青少年の健全育成の推進 ●こどもの居場所づくり ●貧困状況にあるこどもと家庭への支援の充実
7. 障がい者支援	●障がい児の発達支援の充実 ●就労支援の充実 ●日中活動の場の充実 ●暮らしのなかのバリアフリーの推進
8. 高齢者福祉	●老人福祉センター等における生きがい対策事業の推進 ●介護予防活動への支援 ●認知症の早期発見・早期対応体制の推進 ●多様な職種との連携 ●介護サービスの充実
9. 困窮者支援・社会保障	●生活困窮者への支援 ●国民健康保険制度の健全運営 ●国民年金制度の理解と加入の促進
10. 市街地整備・景観	●地域特性に応じた土地利用の推進 ●魅力ある拠点の創出 ●良好で魅力ある景観の形成
11. 道路整備・公共交通	●道路や橋りょうなどの整備 ●道路施設などの適正管理 ●公共交通網の維持・充実
12. 緑地保全・公園整備	●緑地の保全 ●公園の整備・維持管理 ●緑道等の整備・維持管理
13. 治水対策	●河川等の整備・維持管理 ●公共下水道の改築・維持管理
14. 住宅環境	●既存住宅等の耐震化促進 ●良質な住宅（長期優良住宅等）の促進
15. 温暖化防止・資源循環	●地球温暖化防止対策の推進 ●廃棄物の減量・資源化の促進 ●生物多様性の保全・回復 ●公害防止・環境モニタリングの充実
16. 災害対策・地域防犯	●危機管理・防災体制の強化 ●防災活動拠点および防災施設の強化 ●地域防犯機能の強化 ●交通安全教育の推進 ●消費者意識の高揚
17. 消防・救急	●防火意識の高揚 ●消防体制の充実・強化 ●消防署所の整備 ●救命効果の向上 ●消防団体制の充実・強化
18. 地域産業	●事業者支援の充実 ●起業・創業活動の支援 ●商店街・商業者の支援 ●ものづくり産業の支援
19. 魅力発信・観光	●地域の魅力の発信 ●集客・交流を図る観光の推進
20. 農業・農産物	●地産地消の推進 ●農地利用集積の推進 ●新規就農者の確保と育成 ●越谷農業の発信力強化
21. 就業・労働環境	●就業支援の充実
22. 学校教育	●特色ある教育課程の推進 ●ICT を活用した教育等、新しい時代に求められる資質・能力の育成 ●教育相談体制の充実 ●学校給食の充実と食育の推進 ●主体的に社会の形成に参画する力の育成 ●教職員の資質・能力の向上
23. 生涯学習・文化活動	●生涯学習活動の充実と学習成果の活用 ●芸術文化活動の推進および文化財の保存と活用
24. スポーツ・レクリエーション	●スポーツ・レクリエーション活動環境や活動機会の充実 ●活動団体の充実と指導者の育成

問１０．越谷市の市政に関してご意見等がございましたら、ご記入ください。

質問は以上です。お忙しいところご協力をいただき、誠にありがとうございました。
回答漏れはありませんか？ なければ、この冊子を同封の返信用封筒に入れて、
8月23日（金）までに投函してください。



第5次越谷市総合振興計画後期基本計画
策定に向けた団体・事業所アンケート調査
【報告書】

発行年月：令和6年11月

発行：越谷市 総合政策部 政策課

〒343-8501

埼玉県越谷市越ヶ谷四丁目2番1号

電話 048-963-9112(直通)

E-mail seisaku@city.koshigaya.lg.jp